報　道　機　関　各　位

ほっかいどう 地域おこし協力隊

令和８年（2026年）10月８日（木）15時00分　配付

項　　目	**令和８年度オホーツク地域おこし協力隊研修・交流会の開催について**
配付資料	実施概要
内容及び報道に当たってのお願い	地域おこし協力隊員の更なる活動充実と定着に向け、隊員のスキルアップを図るとともに、隊員間や隊員と地域おこし協力隊経験者との交流・連携を促進するための研修・交流会を開催します。 １　主催 北海道オホーツク総合振興局 ２　日時 令和８年（2026年）10月13日（火）13：30～17：30 令和８年（2026年）10月14日（水）９：30～12：00 ３　場所 駒場住民センター（北海道網走市駒場北４丁目37番地の118） ４　参加者 オホーツク管内の地域おこし協力隊員（15名程度） ５　内容等詳細 実施概要のとおり
他クラブとの関係	
担当窓口	オホーツク総合振興局地域創生部 地域政策課　課長　阿部　佑介 直通電話　０１５２－４１－０６１８ （内線　２１５０）

オホーツクCOOL

令和８年度オホーツク地域おこし協力隊研修・交流会　実施概要

1　趣旨

地域おこし協力隊員の更なる活動充実と定着に向け、オホーツク総合振興局において研修・交流会を企画・開催し、隊員のスキルアップを図るとともに、隊員間や隊員と地域おこし協力隊経験者・民間事業者等との交流・連携を促進する。

2　日時・場所・開催形式

日時：令和 8 年 10 月 13 日（火）～10 月 14 日（水）
場所：駒場住民センター（網走市駒場北 4 丁目 37 番地の 118）
形式：対面のみ（2 日間）

3　参加者

（１）　参集範囲

・管内地域おこし協力隊員
　事務局
　北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課

（２）　講師

ファシリテーター：西野　寛明　氏（株式会社ロジカル代表取締役）
事例発表　　：桑原　志保美　氏（元網走市地域おこし協力隊員）
　　：馬場　浩之　氏（元置戸町地域おこし協力隊員）
２日目　　：西野　寛明　氏（株式会社ロジカル代表取締役）
　　：橋本　直樹　氏（一般社団法人北海道地域おこし協力隊ネットワーク）

4　当日スケジュール

10 月 13 日（火）
13：00～13：30　受付
13：30～13：40　開会オリエンテーション
13：40～14：00　地域おこし協力隊　概要説明（本庁）
14：00～15：20　パネルディスカッション
15：30～15：50　講話
15：50～16：00　アイスブレイク
16：00～17：30　グループワーク

10 月 14 日（水）
９：30～９：40　オリエンテーション
９：40～11：30　分科会
11：30～12：00　総評

5　実施内容

【内容】

（１）　開会オリエンテーション

事務局挨拶、趣旨及び進行説明

（２）　地域おこし協力隊　概要説明

北海道で実施している地域おこし協力隊の取組等を紹介

（３）　事例紹介（地域おこし協力隊 OB・OG）

任期後を見据えた働き方　定住する人の共通点・任期中にするべきこと

地域おこし協力隊のリアルと乗り越え方　うまくいかなかった事例・立て直すプロセス

（４）　講話

活動を伝える力 ～共感を生み、仲間を増やす伝え方～

（５）　グループワーク

「自分の活動が地域にどのような価値を生み出しているのか」「今後、その価値をさらに高めるためにはどのような取組や連携が必要か」をテーマに意見交換を行い、参加者同士が互いの活動に対して助言や新たな視点を提供し合う。最後に、研修で得た気づきを踏まえ、今後実践する具体的な行動を整理する。

（６）　交流会

１日目の研修会終わりに参加者・関係者で交流会の実施

（７）　分科会

① 地域で活動を進めるための関係づくり→初任者・地域との関係に悩む人に向けて

② 任期後を見据えた働き方・仕事づくり→将来・定住に不安がある人向けて